

事務事業名		市道舗装事業		目標設定日	平成28年3月1日
				部・局	建設水道部
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	課・室	道路河川課
	政策	06	身近な生活基盤の充実	係	維持係
	施策	03	暮らしを支える道路網の整備	内線電話	266
予算体系	会計	一般会計		実施計画	
	款	8款	土木費	計上	
	項	2項	道路橋梁費	実施期間	
	目	4目	道路舗装費	合併前	～

目指す姿	対象（誰のために）	市民		意図（どのような状態にしたいのか）	安全で快適な走行性を確保する。
現状・課題	平成25年度に実施した路面性状調査の結果では、舗装の維持管理指数が4.9であり、望ましい管理水準を下回っている。				
市が行う理由及びその根拠	義務的自治事務	道路法第42条			
事務事業概要	舗装修繕工事を実施し、舗装の長寿命化を図る。				
平成28年度の活動指標アウトプット	活動内容			活動量	
	路面性状調査			L = 100km	
	市道若宮荒川線舗装打換え工事			A = 4, 200㎡	
	市道中野25号線舗装打換え工事			A = 3, 600㎡	
	市道長沢線舗装打換え工事			A = 600㎡	

事務インプット	項目		単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	予算額	当初予算	円		69,848,000	68,061,000
補正予算		円				—
合計		円		69,848,000	68,061,000	134,985,000
決算（見込）額 A			円	67,465,556	68,061,000	—
財源内訳	国庫支出金	円				48,430,000
	県支出金	円				
	市債	円		50,800,000	52,000,000	38,200,000
	その他特定財源	円				189,000
H27は予算額	一般財源	円		16,665,556	16,061,000	48,166,000
職員数	正規職員	人		1.40	1.30	1.30
	嘱託職員	人				
	人件費 B	円		9,255,400	8,594,300	8,594,300
総事業費 A + B		円		76,720,956	76,655,300	143,579,300
市民1人当たりコスト		円		1,731	1,741	3,277

成果指標	アウトカム	平成26年度	平成27年度	平成28年度
維持管理指数	目標	4.9%	4.9%	5.1%
	成果	4.9%	4.9%	—
	目標			
	成果			—

成果指標と目標値の設定理由 維持管理指数は、5.1以上で望ましい管理水準であるため。

平成28年度の実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	路面性状調査により、舗装の状態を客観的に評価し、計画的に舗装修繕を実施する。						

